

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

各地域において「担い手の高齢化」と「担い手不足」が深刻な問題となっている。自治会・町内会、地区社協、各団体役員の高齢化により、令和4年度に大幅な交代が行われたことにより、地域福祉の仕組みや、取り組みが途切れないように、より地域との関係構築、信頼関係作りを行い、新たな体制の地域と地域ケアプラザが共同で、誰もが安心できる住みやすい街作りに取り組む事が求められている。担い手不足も深刻な問題であり、原因の一つである「地域への関心の低さ」の改善に向けて、多世代が参加できる事業やイベントの開催や、SNSを活用した地域情報の発信を行っていききたい。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	各地区において体制が変わる為、区、区社協の地区担当との情報共有を密に行う。地域で得られた情報より、地域支援計画作成のためのアセスメントを固める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	体制が変わる地域へ、これまでの取り組みなどを情報提供するなど、その都度必要とされている情報を見極めて関係が途切れないよう働きかける。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民が行っているボランティア活動の継続・発展・仕組み作りを支援する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民同士でつながりが薄い高齢者や障がい者を見守り活動の中で早期発見できるようにする。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自主事業や地域会議、事業、イベント時に地域住民向けの情報を発信・チラシ配布を行い情報の共有を行う。その他SNSを活用した地域情報の発信を行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和5年度加賀原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・公設の施設であることの理解と、公正中立な対応の必要性について職員教育を行い、常に高い意識を持ち業務に取り組みます。 ・公設の施設として、住民、地域団体、事業所に対して公正中立の立場で業務にあたります。特に事業所選択に係る相談等では、相談者の意志を尊重し、原則として事業所一覧を提示するなど、複数の選択肢がある事を相談者が知る機会を設けることを前提に相談業務にあたります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提供する福祉・保健活動において、活動中における事故を防止し、又発生した事故に対し適切な対応ができるようにマニュアルを定めています。 ・個人情報保護規定および、個人情報保護に関する関連法令を遵守し、十分な配慮のもと個人情報・保護に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・超高齢化社会へ進行している現状を理解し、担当する包括支援センターが介護予防サービス計画に基づくサービスを提供します。委託においては居宅介護事業所との常日頃から連携を行い、委託依頼含めて円滑に介護予防サービス等の提供が確保されるように努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ケアプラザに併設した居宅介護支援事業所として、担当するご利用者が住み慣れた地域で自分らしく生活が送れるように、ケアプラザ内で地域情報を共有し、地域の特性を理解したうえで介護保険サービスのみではなく、インフォーマルサービスを積極的に活用していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・主任ケアマネジャー1名 ・保健師: 欠員 ・社会福祉士2名 	<ul style="list-style-type: none"> ・主任介護支援専門員2名(管理者) ・常勤介護支援専門員1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	固定概念にとらわれず、ご利用者が望む通所介護の実現と時代を先取りした革新的で、斬新な取り組みを積極的に取り入れ、地域に根付いた通所介護を作り上げていく。		
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 7時間 【定員】 45名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用料金	<p>(1割負担) ・要介護1(702円)・要介護2(829円) ・要介護3(961円)・要介護4(1091円) ・要介護5(1,224円) ・入浴介助加算(43円) ・サービス提供体制加算Ⅲ(7円) ・介護職員処遇改善加算Ⅰ(1ヶ月の所定単位数の59/1000) ・特定処遇改善加算Ⅱ(1ヶ月の所定単位数の10/1000) ・介護職員ベースアップ等支援加算(1ヶ月の所定単位数の11/1000) ・口腔機能訓練加算(1回161円※2回まで) ・個別機能訓練加算Ⅱ(実施した場合91円/日)</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額</p>	<p>【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額</p>
	<p>【その他料金】 ・食費700円(おやつ150円含) ・おむつ1枚(100円)・パット(20円)</p>	<p>【その他料金】</p>	<p>【その他料金】</p>
職員体制	<p>・常勤職員(生活相談員3名) ・非常勤介護員15名 ・非常勤看護師4名 ・非常勤運転手4名</p>		
契約者数等	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和5年度「横浜市加賀原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871		16,631,871	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	108,000	0	108,000	0	108,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	8,000		8,000		8,000	
その他			0		0	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,140,040	0	21,140,040	0	21,140,040	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,593,000	0	12,593,000	0	12,593,000	
本俸	11,313,000		11,313,000		11,313,000	
社会保険料	840,000		840,000		840,000	
手当計	350,000		350,000		350,000	
健康診断費	15,000		15,000		15,000	
勤労者福祉共済掛金	75,000		75,000		75,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	2,053,005	0	2,053,005	0	2,053,005	
旅費	35,000		35,000		35,000	
消耗品費	1,358,000		1,358,000		1,358,000	
会議開費	5,000		5,000		5,000	
印刷製本費	80,000		80,000		80,000	
通信費	200,000		200,000		200,000	
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	0	8,400	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400		8,400	
その他			0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	31,605		31,605		31,605	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	306,000	0	306,000	0	306,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000		264,000	
その他			0		0	
管理費	12,571,000	0	12,571,000	0	12,571,000	
光熱水費	4,500,000		4,500,000		4,500,000	
清掃費	6,376,000		6,376,000		6,376,000	
機械警備費	265,000		265,000		265,000	
設備保全費	1,130,000	0	1,130,000	0	1,130,000	
空調衛生設備保守	311,000		311,000		311,000	
消防設備保守	51,000		51,000		51,000	
電気設備保守	63,000		63,000		63,000	
害虫駆除清掃保守	24,000		24,000		24,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	681,000		681,000		681,000	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	28,902,045	0	28,902,045	0	28,902,045	
差引	△ 7,762,005	0	△ 7,762,005	0	△ 7,762,005	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	0	264,000	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	0	△ 264,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	8,000	0	8,000	0	8,000	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	0	8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 400	0	△ 400	0	△ 400	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市加賀原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000		29,108,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,383,000	0	37,383,000	0	37,383,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	41,944,000	0	41,944,000	0	41,944,000	
本俸	32,689,000		32,689,000		32,689,000	
社会保険料	2,900,000		2,900,000		2,900,000	
手当計	6,000,000		6,000,000		6,000,000	
健康診断費	5,000		5,000		5,000	
勤労者福祉共済掛金	350,000		350,000		350,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	2,438,000	0	2,438,000	0	2,438,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	1,303,000		1,303,000		1,303,000	
会議ठी費			0		0	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	550,000		550,000		550,000	
0	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	300,000		300,000		300,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料			0		0	
リース料	45,000		45,000		45,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	100,000		100,000		100,000	
事業費	1,490,000	0	1,490,000	0	1,490,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他			0		0	
管理費	2,145,500	0	2,145,500	0	2,145,500	
光熱水費			0		0	
清掃費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
機械整備費	70,000		70,000		70,000	
設備保全費	300,500	0	300,500	0	300,500	
空調衛生設備保守	83,000		83,000		83,000	
消防設備保守	14,000		14,000		14,000	
電気設備保守	17,000		17,000		17,000	
害虫駆除清掃保守	6,500		6,500		6,500	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	180,000		180,000		180,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	48,143,500	0	48,143,500	0	48,143,500	
差引	△ 10,760,500	0	△ 10,760,500	0	△ 10,760,500	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	0	860,000	
自主事業 収支	△ 860,000	0	△ 860,000	0	△ 860,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:加賀原地域ケアプラザ

R5年4月1日~R6年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				16,400		16,400	21,300		21,300	107,000		107,000			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	16,400	0	16,400	21,300	0	21,300	107,000	0	107,000	0	0	0
支出	人件費			0	23,700		23,700	15,000		15,000	65,000		65,000			0
	事務費			0	1,100		1,100	3,000		3,000	21,000		21,000			0
	事業費			0	50		50	1,600		1,600	13,500		13,500			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	11,900	0	11,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	11,900		11,900			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	36,750	0	36,750	19,600	0	19,600	99,500	0	99,500	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	-20,350	0	-20,350	1,700	0	1,700	7,500	0	7,500	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症サポーター養成講座「イトーヨーカドーららぽーと横浜店」	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症サポーターを広く普及させる為	6:事業者	5	認知症サポーターの養成を広く普及する為、イトーヨーカドーららぽーと横浜店の従業員向けに開催。開催時期は6月など閑散期に開催		
2	「おひとりさまの終活講座」エンディングノート	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	「都築区のエンディングノートを使って、おひとり様の終活を考えるきっかけを作る必要な情報を毎回様々な視点で情報発信も行っていく。	5:地域	1	5月から第2月曜日午前中、で10月まで連続講座(8月は休止)		
3	ふれあいたいサロン向け研修	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ふれあいたいの会員のスキルアップや、ケアプラザとの連携強化に繋げていく。	5:地域		・福祉や介護についての知識などを共有していく。		
4	つづき亭(友愛サロン)出前講座	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	老人会サロン参加者へ出前講座を行い。介護保険の知識や消費者被害や詐欺被害防止などの啓蒙活動が目的。地域包括の相談窓口の周知。	1:高齢者	5	・2か月に1度、訪問し、介護保険や消費者被害などの知識を学ぶ出前講座を開催。 ・9/17防災の話		
5	ライブタウン(和サロン)出前講座	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	老人会サロン参加者へ出前講座を行い。介護保険の知識や消費者被害や詐欺被害防止などの啓蒙活動が目的。地域包括の相談窓口の周知。	1:高齢者	5	6月・9月・12月・3月に前出講座を開催予定		
6	星谷老人会出前講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	老人会サロン参加者へ出前講座を行い。介護保険の知識や消費者被害や詐欺被害防止などの啓蒙活動が目的。地域包括の相談窓口の周知。	1:高齢者	5	4か月に一度程度、出前講座を開催		
7	税理士無料相談会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	東京税理士会緑支部協力で税理士による成年後見講座と30分の無料相談会を実施。	1:高齢者	5	東京税理士会緑支部共催で税理士による成年後見講座と30分の無料相談会を実施。開催日は10月～11月を予定		
8	べるえきつづ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害児者余暇支援活動。地域の方と障害のある方、そのご家族が顔の見える関係になることを目的とする。誰でも参加できる事業を行い、年齢や障害の有無問わず集える場のひとつとする。	2:障害児・者	5	「畑部」5月、6月、7月、9月 10月、11月、12月、2月 「文化部(絵画教室)」5月、7月、9月、11月、1月、3月		
9	川内ささえあい隊	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士での見守り助け合い活動ボランティアに必要なスキルを身に着けるために口座を開催	5:地域	47	6月・7月・9月 10月・11月・12月開催		
10	地域活性化人材育成	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・佐江戸加賀原地区・川和地区・池辺地区で健康測定会を開催。地域住民の介護予防推進。	1:高齢者	106	5月・佐江戸加賀原地区 3月:川和地区 7月池辺地区		
11	フレイル・ロコモ予防	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	保健師が地域に出向き、認知症予防・健康に関する講義を開催	1:高齢者	29	・ヘルスメイトとバランスよく食べる講座 ・オーラルフレイル講座		
12	障害普及啓発事業	令和4年度	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	知己住民向けの障害啓発。まるっとプロジェクトの協力。障害のあるかたやその家族がジガルにそうだできる関係づくり。	2:障害児・者	38	川和地区にあるかづかづ川和と川和団地地らんととの交流		
13	地域フォーラム(地域住民人材育成)	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民への地域活動の勧め地域の取り組みや今後必要な地域での活動を提案。地域の人材育成	5:地域	67	佐江戸加賀原地区ちよこつとボランティアの人材確保・育成		
14	高齢者の虐待防止	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ケアマネジャーに虐待防止ポイントと通報についての対応を学ぶ。	6:事業者	15	虐待と思われるケースやなりそうなケースをCM目録で早期発見し、その支援方法を学ぶ		
15	ケアマネサロン 地域活動を知ろう!	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	ケアマネジャーに地域活動の理解を深めていただき、利用者が地域で暮らしやすいようにつ支援方法を学ぶ。	6:事業者	21	都筑内を担当しているケアマネジャーに地域のインフォーマルサービス団体の活動内容を紹介		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	IOFを学ぼう！介護予防プランに生かそう！	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域包括システムの構築の中で、ケアマネジャーの役割は、多様な生活支援サービスを効果的に位置付ける必要がある。予防プランの書き方講座。	5：地域	31	保険氏主任ケアマネジャーの共催事業。津地区内を担当しているケアマネジャーに予防プランのポイントについて学ぶ講座		
17	事例検討会	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	担当地区ケアマネジャー3事業所と困難事例についての勉強会	6：事業者	10	在宅生活が困難な利用者を介護者がわかろうとしない家族への対応や思いについて検討		
17	ケアマネサロン 他機関との連携講座	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	精神疾患の方へのかかわり方を生活支援センターこころ野所長を講師に迎えの講座	6：事業者	19	主な精神疾患の症状・対応・薬・施設関わるうえでのポイントを学ぶ。		
18	ケアマネサロン 医療連携講座	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャーに正しい医療知識・医療職との連携を学ぶ	6：事業者	37	あすなろ整形外科 港北ニュータウン診療所在宅医に学ぶ		
19	新任ケアマネジャー研修	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	都筑内で就労しているケアマネジャーへのケアマネジャーへの研修	6：事業者	14	行政サービス ケアプラザ・インフォーマルサービス・在宅医療相談室との連携について学ぶ		
20	ケアマネジャーとコーディネーター交流会	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	コーディネーターとケアマネジャーが地域活動や地域の課題を情報収集し、利用者の支援に生かすための情報交換会	6：事業者	20	ケアマネジャーとコーディネーターの意見交換 事例紹介 横浜地域活動ナビの利用の仕方		
21	主任ケアマネジャー連絡会	令和4年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	都地区内の主任ケアマネジャーの顔のみえるつながりの構築と包括ケアシステムの構築の実現に向けた連絡会	6：事業者	31	主任ケアマネジャーの連携・スキルアップ・地域づくりの構築 田園調布大学村井教授による「民生委員とケアマネジャーの連携について」学		
9	サンサンひろば (旧 すくすくプラザ)	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	親子の居場所作り。親子同士の交流の場。参加者同士、参加者とケアプラザの情報交換の場。子どもが育っていき、次の支援の場や仲間と繋がるような、話しやすい雰囲気作り。	4：子ども・青少年	5	毎月第2・4木曜日。多目的ホールを自由に遊べる場として解放する。 5月、11月…みどり保育園協力事業「あつまれつづきのニューフェイス」 親子の集いの広場、子育て支援センター、児童家庭支援センターの相談員が広場に来所し、参加者と自由にお話いただけるような場として開催する。		
10	スマホ講座	平成30年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	・地域でスマホを使いこなせる人が増え、様々な活動にスマホを活用できるようになり活動が活性化する。 ・情報発信できるようになるなど、社会参加の機会が増える。 ・家族との日常的な連絡手段に使えるようになる。 ・災害時、緊急時に活用できる人が増える。	1：高齢者	5	京セラ(株)を講師としたスマホ講座を下記会場にて開催。 ・川和小学校コミュニティハウス ・都田小学校コミュニティハウス ・加賀原地域ケアプラザ ・各ボランティア団体		
11	貸館団体大掃除	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館団体交流会では人数の関係で代表者のみの参加となるが、団体全体でできる活動を行うことで参加者の多くが他団体と知り合いとなる機会を作る。	5：地域		ケアプラザ内外の清掃活動。5月と11月に開催。		
12	カブト虫・クワガタの飼育講座・バトル大会	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小学生向け企画。親子で参加できる事業を行い、普段ケアプラザを利用しない年齢層の方へケアプラザを周知する。	4：子ども・青少年	5	自分で育てたカブトムシで木登り大会をする。親子で参加できる。		
13	(ケアプラザ夏祭り) INSECTOR2023inKAGAHARA	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子ども向け企画。子育て世帯など、普段ケアプラザを利用しない年齢層の方へケアプラザを周知する。	4：子ども・青少年	5	9月3日開催 地域の子どもに関わる団体による模擬店や、イベントを行う。子育て世代が興味を持ちやすいカブトムシなどの展示。		
14	藤原先生のお絵描きワークショップ ・「父の日」ミニクッション ・夏休みワークショップ	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小学生向けの事業。障害者通所施設「カブ川和」利用者を講師として招き、子どもなどの地域の方と障害のある方との関わりの機会を創出。	4：子ども・青少年	2	・6月 加賀原地域ケアプラザ ・8月 都田コミュニティハウス、川和コミュニティハウス		
15	えいごであそぼう	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就学児を持つ世帯が出会える場。異文化に触れる機会。	3：養育者及び乳幼児	5	6月～2月(8月休み)。第2火曜日に実施。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	夏の自習室	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み中の子どもの居場所として、ケアプラザを解放する。また、地域活動の担い手発掘のため、ボランティアを募集。また、地域の活動団体やメイドイン都筑加入企業とワークショップを開催する。	4:子ども・青少年		8月12日～20日。 12日ゲーム大会、13日タイムコースター作り、14日折り紙、15日プログラミング、16日木工キーホルダー、18日キメコミ工作、19日カルトナーージュ		
17	未就学児世帯向け講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児を持つ世帯が出会える場。子育てに役立つ知識を、地域の関係機関やボランティア団体とのふれあいの中で学ぶ。	2:障害児・者	1.5	・ヘルスメイトによる栄養講座 ・消防士による救急救命		
18	千支の置物	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	例年行っている事業。若い世代の方も参加しやすい事業のため、継続して開催している。	5:地域	1	11月開催。 貸館団体に協力依頼。		
19	ババママ赤ちゃんのための健康講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳児をもつ保護者向けの体操と栄養の講座	3:養育者及び乳幼児	5	区役所の栄養士と運動指導者による健康講座をケアプラザと区役所で行う。 6月実施。		
20	佐江戸加賀原三世代交流会「火花であそぼう」「おもちゃつき」	令和4年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	佐江戸加賀原地区で行う多世代交流に共催し、地域活動の活性化を促す。	5:地域	1.4	8月20日 家庭用火火を配布。佐江戸落合公園にて。 12月18日 餅つきや昔遊びのイベント。三角公園にて。		
21	おさるリトミック	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	昨年度すすくプラザの中で行ったところ定員オーバーしたため、今年度は別建てで企画。集客が見込めるため、普段ケアプラザが利用したことのない方への周知につなげる。	3:養育者及び乳幼児	5	年2回実施 リトミックの先生を招き開催。また、先生が鴨池公園ログハウスでも活動しているため、ログハウスにも協力いただき、公園の紹介をしてもらう。		
22	母の日ハーバリウム	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小中高生向けの事業として実施。普段ケアプラザを利用しない年代の方に向けてケアプラザを周知する。	4:子ども・青少年	5	5月実施 都筑区内の地域活動支援センターを講師を依頼して実施する。		
23	子育て応援隊ネットワーク会議	平成30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で子育て事業を開催している支援者同士の顔の見える関係づくりと地域課題解決のためのネットワーク作り	5:地域	3	年2回ネットワーク会議を実施。 12月～3月にかけて事業所同士をつなぐ、スタンプラリーを実施。		
24	佐江戸加賀原地区食支援事業	令和4年度	4:共催（1と2）	2:発展させるねらい	佐江戸加賀原地区のひとり親家庭に食の支援を通して相談のきっかけを作る。	3:養育者及び乳幼児		区社協と地域の農家からの食の提供を得て配布。		
25	千支の置物	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	例年行っている事業。若い世代の方も参加しやすい事業のため、継続して開催している。	5:地域	1	11月開催。 貸館団体に協力依頼。		
26	両親教室	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	妊娠期の世帯の支援。	3:養育者及び乳幼児		6月と10月に開催。		
27	カブカブ川和の出張喫茶	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害のある方が地域で活動できる場の提供。	2:障害児・者	5	8月と1月に開催。		
28	貸館団体交流会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザを利用している方に、ケアプラザの機能や役割を知っていただくともに、貸館利用者同士の交流を持つことにより円滑な運営ができるようにはかる。	5:地域		6月に実施。 ケアプラザからの共有事項の説明と、地域貢献事業として花王による講座を実施。		
29	川和アート展	令和元年度	5:共催（1と3）	1:優先的に取り組み	川和地区社協、川和地区の福祉施設と共催し、地域活性のためのアート展を開催。障害のある方の活躍の場ともなる。	2:障害児・者	1.5	・10月～11月頃 ・川和地区の施設や店舗を会場に、地域の団体や障害事業所等から提供された作品を展示する。		
30	メイク教室	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザ圏域にお住まいの方を講師に、50代向けの講座を行う。 高齢化している地域の担い手の世代交代がスムーズにできるよう、参加者に地域活動情報を提供し、関心を持ってもらうよう働きかける。	5:地域	1	前期 6月～8月 5回 後期 10月～12月 5回 スキンケアやメイクについて学ぶ。		
31	老人会サロン交流会 団体交流会	令和4年度	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	高齢者の認知症予防及び介護予防を狙いとした地域の通い場の活性化する。また高齢化している地域の課題抽出、課題解決案などの意見交換を行い住み続けられる街づくりしていく。	5:地域	1	令和5年10月頃開催予定 通いの場マップ掲載の団体及びシニア活動団体同士の交流会。 情報交換、体操などの講師の紹介などを行う。		